

会議記録(1)

会議名称	北本市次世代育成支援対策地域協議会（第1回）
開会及び閉会日時	平成23年7月5日（火） 午後1時30分～午後3時
開催場所	文化センター 第1・2会議室
議長氏名	田澤あけみ、有田めぐみ
出席委員(者)氏名	田澤あけみ、紅谷肇、小林希、田口景子、佐藤洗、前田ひろ子、荒樋美智子、柳瀬秀夫、木村嶺子、有田めぐみ、蜂谷学、日向野由里、松井和子
欠席委員(者)氏名	新井利民、米田久仁夫
説明者の職氏名	部長 谷澤 暢 課長 加藤啓一 主幹 小暮秀行 主査 南 豊
事務局職員職氏名	部長 谷澤 暢 課長 加藤啓一 主幹 小暮秀行 主査 南 豊
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱状交付 3 挨拶 4 自己紹介 5 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 会長、副会長選出 (2) 次世代育成支援行動計画とその進捗管理について (3) 子育て支援に関する主要施策について (4) その他 6 閉会
配布資料	<p>北本市次世代育成支援行動計画について（資料No.1）</p> <p>平成21年度事業進捗状況報告書（資料No.2）</p> <p>埼玉県子育て応援行動計画目標設定施策の進捗状況（資料No.3）</p> <p>平成22年度北本市事業進捗状況報告書（案）（資料No.4）</p> <p>子育てに関する主要施策について（資料No.5）</p>

会議記録(2)

発言者	発言内容・決定事項
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p>
石津市長	<p>【石津市長から委嘱状の交付】</p> <p>3 挨拶</p>
石津市長	<p>【石津市長あいさつ】</p> <p>4 自己紹介</p> <p>【田澤委員から順次自己紹介】</p> <p>5 議題</p>
仮議長	<p>議事の（１）会長、副会長の選出を行います。 どなたか立候補あるいは、推薦いただける方はいますか。</p> <p>【立候補・推薦なし】</p>
仮議長	<p>意見が無いようであれば、事務局から案があれば提示してください。</p>
事務局	<p>事務局では、会長については、前回の協議会でも会長をお願いしました立正大学の田澤委員をお願いしたいと考えています。</p>
仮議長	<p>事務局から会長に立正大学の田澤委員という案が示されましたが、委員の皆様いかがでしょうか。</p> <p>【異議なしの声あり】</p>
仮議長	<p>異議なしとの声がありましたので、会長に田澤委員を指名したいと思います。承認を拍手でお願いします。</p>

<p>仮議長</p>	<p>【委員の拍手】</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、副会長ですが、どなたか立候補あるいは推薦いただける方はいらっしゃいますか。</p>
<p>仮議長</p>	<p>【立候補・推薦なし】</p> <p>意見が無いようであれば、事務局から案があれば提示してください。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局では、副会長についても、前回の協議会で副会長をお願いしました民生委員児童委員協議会の有田委員をお願いしたいと考えています。</p>
<p>仮議長</p>	<p>事務局から副会長に民生委員児童委員協議会の有田委員という案が示されましたが、委員の皆様いかがでしょうか。</p>
<p>仮議長</p>	<p>【異議なしの声あり】</p> <p>異議なしとの声がありましたので、副会長に有田委員を指名したいと思います。承認を拍手でお願いします。</p>
<p>仮議長</p>	<p>【委員の拍手】</p> <p>座長の役目であります会長・副会長の選出が終わりましたので、これ以降の議事については、会長をお願いしたいと思います。それでは、田澤会長よろしく申し上げます。</p>
<p>議長</p>	<p>【田澤会長、有田副会長の就任あいさつ】</p> <p>では、会長が議事の進行とのことですので、引き続き議事を進めさせていただきます。議題の（２）「次世代育成支援行動計画とその進捗管理について」、事務局の説明を求めます。</p>
<p>事務局</p>	<p>【次世代育成支援行動計画と進捗管理について説明】</p>
<p>議長</p>	<p>説明が終わりましたので、質問のある方の発言を求めます。</p>
<p>委員</p>	<p>私は、資料２にある進捗区分の自己評価については問題がある</p>

	<p>と思います。そもそも、次世代育成対策推進法では、事業を評価するよう求められているのでしょうか。箱モノの施策であれば評価も可能ですが、内容によっては評価できない事業もあると思います。</p> <p>また、資料3の埼玉県の実業進捗状況報告ですが、これはこれで良いとは思いますが、私は、市で作成された分厚い報告書（資料2）を引き続き作成してもらいたいと思っています。</p>
議長	<p>まずは、事業評価のことですが、同じような意見の委員があれば発言をしていただき、事務局はまとめて回答をお願いします。</p>
委員	<p>昨年の報告書では、進捗区分のところに自己評価としてAとかBとか書かれていますが、この評価の基準はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>まず、評価についてですが、次世代育成支援対策推進法では、「評価」についての義務付けはありません。昨年度、このようなスタイルの報告書を作成したのは、実施状況の公表方式を検討していく中で、実績値だけ公表しても読んだ側がどうとらえていいのかわからないのではないかという意見もあり、事業の進捗を判断する一つの指標として担当課の「自己評価」を入れさせていただきました。</p> <p>進捗区分に書かれている自己評価の「基準」というのはありません。実態として、その事業を計画に沿って行えば「A」という評価であったと思われます。</p> <p>この形式に問題があるようであれば、今後検討していきたいと思います。</p> <p>また、実際に報告書を作成して公表しましたが、分量の多い厚い報告書は、どこから読んだらいいのかわからなくて読みづらいという意見もありました。したがって、本年度は資料4のような内容を絞った形式を提案させていただきました。</p>
事務局	<p>昨年度の進捗区分を盛り込んだ報告書ですが、各施策について担当課に照会をして、概ね事業を実施していれば「A」という評価であったと思います。評価の中身については事務局側では精査しきれていなかったというのが実態です。</p> <p>この報告書については、今後HP等で公開していきますが、公開していく中で、資料の分量をあまり多くすると読みづらくなるという指摘もあります。県の報告書のように数値目標を設定している分野の進捗を公表するのが「資料4」の形式。引き続き細か</p>

	<p>な部分まで公表していくのが「資料2」の形式です。事務局としては、委員から意見をいただき、それに沿った形で報告書を作成していきたいと考えています。</p> <p>【会長が所用により退席。協議会設置要綱第5条3項に基づき、副会長が議長となる。】</p>
議長	<p>この議題について、他に質問や意見のある委員の発言を求めます。</p>
委員	<p>インターネットなどで他を見ても、評価を行う場合は、「基準」というのをはっきり明記しています。基準をはっきりさせないまま評価を行うのは問題であると思います。</p> <p>また、私はこの「資料2」のようなしっかりとした報告書は市として残しておくべきだと思います。分厚い資料は、市民にとってのバックボーンとして作成すべきだと思います。</p>
委員	<p>資料4についてですが、平成24年度に「公立1新設、公立1廃止」とありますが、廃止される保育所はどこですか。</p>
事務局	<p>このような協議会の際、細かな資料があった方が委員が審議をする参考となるというのであれば、そのほうが良いとも思います。委員の意見が、従来の「資料2」のようなスタイルが望ましいということであれば、本年度もこのようなスタイルで作らせていただこうと思います。</p> <p>資料4についてですが、平成24年度に新しく開所する（仮称）中核保育所の北側に東保育所というのがあります。ここを廃止する予定です。今後の公立保育所のあり方については、「幼児問題審議会」を含めて、総合的に審議していきたいと考えています。</p>
委員	<p>事務局から説明のあった保育所についてですが、平成24年度に「公立1新設、公立1廃止」とありますが、実態は建て替えと同じで保育所の数は減らないということですよね。</p> <p>しかし、公立保育所については、かつて公立4か所を2か所に減らすという計画をされていたと思います。それに伴って、私立の保育園や認定こども園を増やしていくという方針であったと思います。ここにきて、市の公立保育所を廃止するという計画がとん挫してしまっているのではないのでしょうか。そのあたりを具体的にしてもらいたいです。</p>

事務局	<p>実際に民間保育園は定員割れしており、経営的に大変厳しい状況にあります。また幼稚園についても市内には9つの幼稚園があります。人口7万人の本市に9園あるというのは、建てた当時としては大変きめ細やかな対応をされたと思います。しかし、今となつては、幼稚園はどこも大幅な定員割れとなっています。幼稚園が永続的に経営できるといわれている人数を大幅に下回っているのが北本市の状況です。</p> <p>その一方で、幼稚園では「預かり保育」という事業を実施していますが、この事業は待機児童解消対策の一助になっていると思います。次世代育成支援として、そういう部分への公的補助も検討してもらいたいです。</p> <p>保育園も民間は厳しい状況です。もともとあったプラン（公立2か所廃止）というのをきちんと実行してください。民間は、心のこもった教育ができるし、それぞれが特徴のある保育をされているので、その良さを十分に理解いただきたいです。</p> <p>官から民へという流れを市の方でもあきらかにしてもらいたいです。公立の保育所を早期に廃止する施策をとってください。例えば、一度に公立の保育所を廃止するのは難しいのであれば、募集を停止して5年間かけて徐々に廃止するという方法も考えられます。元あった計画というのを実施して、民間の保育園が経営できる環境というのを整えてもらいたいです。</p> <p>まず、本年度作成する報告書についてですが、委員の皆様がそのような意見ということであれば、冊子形式で準備をさせていただこうと思います。内容については、今後検討していきたいと思っています。</p> <p>保育所については、現在、公立4か所、民間6か所の合計10か所が稼働しています。4月現在の施設の定員は856人ですが、充足率は定員に達しておらず、保護者側が保育園を選択しなければ、全員が入れるという状況にあります。</p> <p>今後、公立保育所のあり方については、新たに「幼児問題審議会」を設けて、この審議会の中で検討していただき、今後の保育行政に生かしていきたいと考えています。</p>
委員	<p>次世代育成支援行動計画の中でも、公立保育所を廃止する計画を盛り込んでいただきたいです。</p>

議長	<p>この議題について、他に意見はありますか。</p> <p>なければ、事務局から議題（3）「子育てに関する主要施策について」の説明を求めます。</p>
事務局	<p>【子育て支援に関する主要施策についての説明】</p>
議長	<p>質問がある委員の発言を求めます。</p>
委員	<p>（仮称）こどもプラザ整備計画について質問があります。「児童センターに子育て支援センター機能を附加」とありますが、どの程度の子育て支援センター機能を附加するのでしょうか。内容と規模を教えてください。</p>
事務局	<p>（仮称）こどもプラザは、全体の床面積が約 1000 m²、3 階建てです。子ども図書館を併設する予定です。現在は、その「基本計画」を策定した段階です。細かな内容や規模については、これから基本設計・実施設計をしていく中で調整していきます。現段階では、規模等は決まっておりません。</p>
委員	<p>市は、ハコモノは極力少なくし、中身を充実するというのを考えた方が良くと思います。北本市には、民間保育園が 6 園、幼稚園が 9 園あります。今ある、民間保育園・幼稚園に資金の補助をして、地元に沿った細やかな支援を行ったらよいと思います。私どもの認定こども園も「子育て支援機能」というのが義務付けられていますが、公的な財源はゼロです。子育て支援に正規職員を充てて事業を行っていますが、なかなかこの分野は永続的に実施するのは難しいと感じています。市の子育て支援機能は、民間に移した方が有効ではないかと考えています。よろしくご検討ください。</p>
事務局	<p>要望として承りました。</p>
委員	<p>（仮称）こどもプラザ整備計画について質問があります。こども図書館を作られるということですが、今の中央図書館を活用して子育て支援センター機能というのはいけないのでしょうか。</p>
事務局	<p>（仮称）こどもプラザは、児童センターとこども図書館の複合施設です。そのうち、こども図書館ですが、中央図書館の児童コーナーにある児童図書の一部（読み聞かせ本や紙芝居）をこども図</p>

委員	<p>書館に移して、親子のふれあいの場を整備するものです。図書館全体がこどもプラザに移るというものではありません。</p> <p>現在、文化センターの中に中央図書館があります。文化センターの中に、児童センター等を設けることはできないのでしょうか。</p>
事務局	<p>中央図書館については、大人が閲覧するコーナーについて蔵書が増えて手狭になってきているという状態にあります。また、児童コーナーについても読み聞かせ等を充実する必要があるという意見もいただいています。そういったことから児童の図書の一部を、今度整備する（仮称）こどもプラザのこども図書館に移し、こちらの機能を充実させたいと考えています。</p>
議長	<p>続いて、議題の（４）「その他」についてです。</p> <p>本日の会議の内容または、次世代計画全体についてでも結構ですので、質問や意見等がありましたらお願いします。</p> <p>事務局からは、何かありますか。</p>
事務局	<p>事務局からは特にありません。</p>
議長	<p>それでは、本日の議題については、以上で終わりましたので、議事の進行を事務局に戻します。</p>
事務局	<p>6 閉会</p> <p>有田副会長ありがとうございました。また委員の皆様ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、平成23年度次世代育成支援対策地域協議会の第1回会議を閉会いたします。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきを証するためここに署名する。</p> <p>2011年9月5日 会長 田澤あけみ</p> <p>副会長 有田めぐみ</p>	